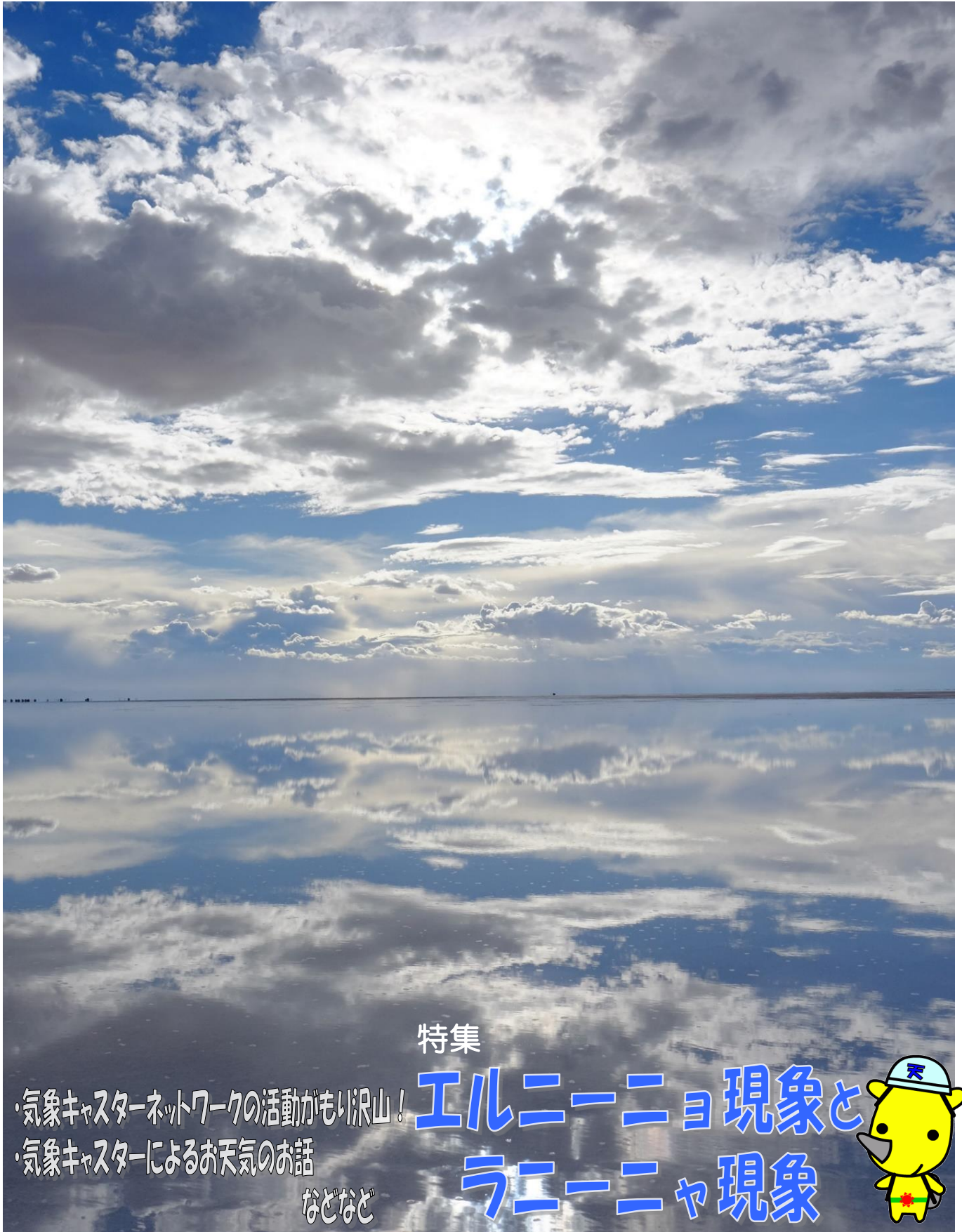


NPO法人

気象キャスターネットワーク 会報

2016 第14号

空色レポート



特集

・気象キャスターネットワークの活動がもり沢山!

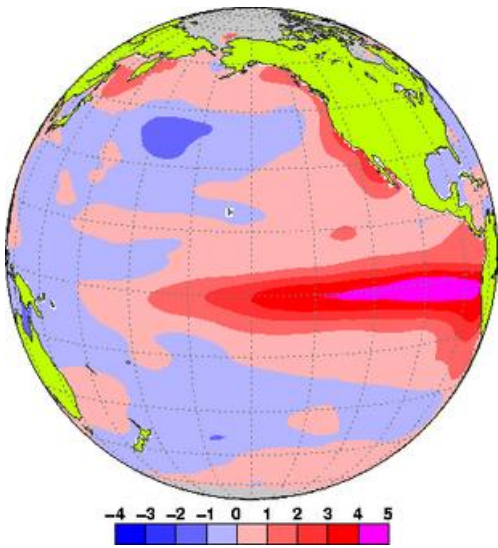
・気象キャスターによるお天気のお話

などなど

エルニーニョ現象と
ラニーニャ現象



特集 エルニーニョ現象と ラニーニャ現象



エルニーニョ現象時の海面水温平年差(1997年11月)
南米沖の海水温が平年より高くなっている
提供:気象庁

エルニーニョ現象とは、太平洋赤道付近の海水温が南米沖で平年より高くなる現象です。太平洋の南米沖は、元々、海水温の低い海域です。上空を貿易風と呼ばれる東風が吹いているため、海水が西側に吹き寄せられ、それを補うように南米沖では海の深層の冷たい水がわき上がっているのです。エルニーニョ現象が発生する時には、貿易風が弱まり、冷たい深層水のわき上がりが弱まるため、平年より海水温が上がります。逆に、貿易風が強まることで深層水のわき上

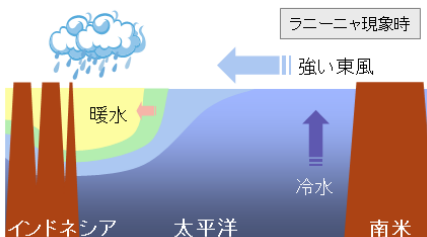
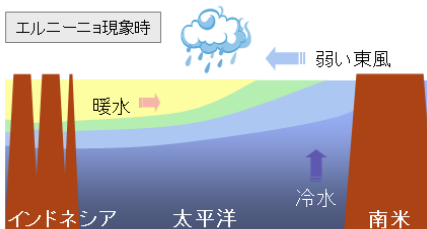
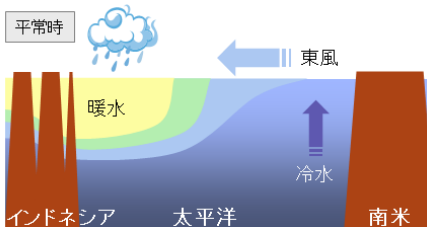
がりが強まり、海水温が下がる現象を、ラニーニャ現象と呼んでいます。

昨年秋から冬にかけて、エルニーニョ現象は史上3番目の強さ(1949年以降)まで発達し、世界各地の天候に異変が起きました。インドネシアやオーストラリア、アメリカ西部、エチオピアなどでは干ばつとなり、大規模な森林火災が発生した所もありました。一方でブラジルやインドは大雨となり、大規模な洪水により大きな被害が生じた所もありました。

日本では昨年から今年にかけての冬は、顕著な暖冬・少雪になりました。雪解け水は貴重な水資源です。雪不足は、関東のダムの記録的な貯水率低下をもたらしました。



群馬県・奈良俣ダムの様子
(上:平均的な年の4月、下:今年の4月)
提供:国土交通省関東地方整備局



エルニーニョ/ラニーニャ現象に伴う
太平洋熱帯域の気象と海洋の変動
提供:気象庁



トピックス 「エルニーニョ」の名前の由来

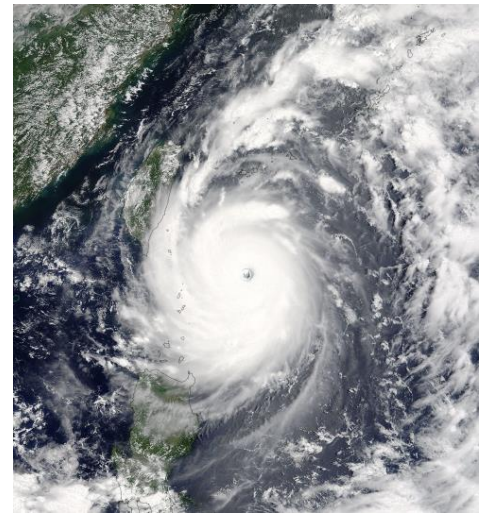
元々は、南米ペルーの漁民が、毎年クリスマスの頃に現れる小規模な暖流のことを「エルニーニョ」と呼んでいました。エルニーニョはスペイン語で「男の子」の意味ですが、単に一般の男の子を意味するのではなく、「神の子キリスト」を意味しています。地域の季節現象だった言葉が、数年に一度起こる広範囲の海水温の上昇を表す言葉として使われるようになりました。

一方、「ラニーニャ」はスペイン語で「女の子」を意味します。エルニーニョの逆の現象なので「アンチ・エルニーニョ」と呼ばれた時期もありましたが、キリストにアンチ(反対)をつけるのは語感が悪いとされ、「ラニーニャ現象」の表現が定着しました。

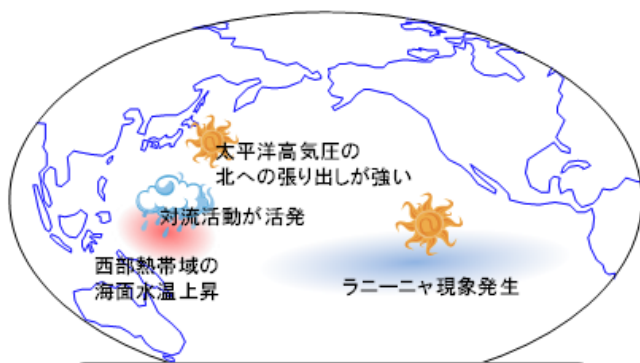


エルニーニョ現象からラニーニャ現象に移る過程でも、世界の気候に変化が現れています。5月、インド西部では最高気温51度を記録、猛烈な熱波でインド・パキスタンでの死者は580人(気象庁HP)におよんだと言われています。これは、インド洋の海水温がエルニーニョ現象終息後に高くなる傾向があり、高気圧を強めたことが一因とされています。また、今年は台風1号の発生が観測史上2番目に遅くなりました。冬～初夏の台風の減少も、エルニーニョ現象からラニーニャ現象に移る年によく見られます。

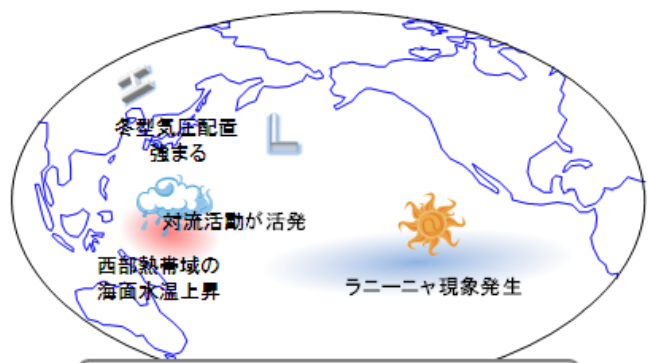
では、ラニーニャ現象が発生すると、どのような天候になりやすいのでしょうか。これまでの統計では、日本の夏は猛暑になるケースが多くなっています。秋も気温が高くなることが多く、秋の深まりが遅くなります。一方で冬は寒くなることが多く、急激な寒さの訪れがあるかもしれません。また、今後は台風が平年並みに発生する見込みで、日本に影響する可能性もあります。エルニーニョ現象からラニーニャ現象へ、太平洋で大きな変化が起きる中、日本の天気も変化が激しくなる懸念があり、今年は例年以上に気象情報に注意を払う必要がありそうです。



観測史上2番目に遅かった台風1号
急発達し台湾を直撃した
提供:NASA



ラニーニャ現象の夏季の天候への影響



ラニーニャ現象の冬季の天候への影響

提供:気象庁

『気象キャスター寺川奈津美
はれますように
～未来はきっと変えられる』

[トランスワールドジャパン]



著 寺川 奈津美(正会員)

推薦図書レポート

『蜃気楼のすべて!』

[草思社]



執筆者 武田 康男(正会員)
菊池 真以(正会員)他

気象キャスターになるまでの紆余曲折や日々思うこと書きました!こんな人でも気象キャスターになれるんだと勇気の出る本、ぜひ読んでください♪

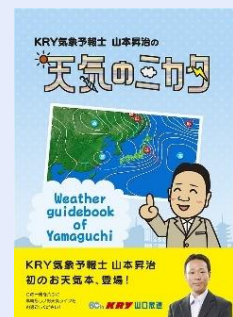
[寺川]

蜃気楼とは何か、日本のどこで見えるのかなどを美しい写真とともに解説した本です。写真を見るだけでも非常に興味深くおススメです。

[名倉]

『KRY気象予報士 山本昇治の
天気のみかた』

[東洋図書出版]



執筆者 山本 昇治(正会員)

山口の天気を読み解くトピックをギュッと詰め込みました。この一冊を手にも、素晴らしいお天気ライフを! [山本]

* 販売書店が山口県内に限られるため、購入希望の方は、以下の項目を記入の上、山本までご連絡ください。

harekumo@yahoo.co.jp

- ◆お名前
- ◆メールアドレス
- ◆発送先(郵便番号・住所・宛名)
- ◆希望冊数

キャスターレポート

さいた きみはる
齊田 季実治 さん
NHK東京 気象キャスター
気象予報士



私は熱中症になったことを公言している唯一の気象キャスターかもしれません。

夏になると「熱中症に注意して下さい」と毎日のように連呼している立場の気象キャスターが熱中症になった。これはもちろん恥ずべきことですし、普通に考えれば隠しておきたいことだと思います。しかし、熱中症の「知識」を持っている気象予報士でさえも、対策を怠って熱中症になってしまったという事実は、「行動」することの大切さを伝える良い教材になると考えることにしました。

私は家族4人で旅行に出かけたときに熱中症になっています。暑くなるのがわかっていたので水筒を持っていましたが、水分補給は子どもを優先させました。子どもが眠ってしまったので、自分が疲れていても子どもを抱えての移動になりました。小さいお子さんがいるご家庭ではよくある風景だと思いますが、その状況をイメージして熱中症の対策ができていない人は少ないのではないのでしょうか。(自分を正当化する意図はありません)



熱中症に限らず、非常に激しい雨が降るときや台風の暴風域に入るときなどに、どのような状況になるのかをイメージすることが、災害から自分の身を守るための第一歩です。そして、その手助けをするのが私たち気象キャスターの伝え手としての役割だと思います。そのためには過去の災害の事例や対策を紹介するのはもちろん、自分自身の経験は惜しげもなく披露するべきでしょう。

私は、天気予報は3部構成だと思っています。

天気図などで大雨や猛暑になる「原因」を説明し、激しい雨がどこで降るのか、最高気温が何℃まで上がるのか、「結果(予想)」をお伝えします。そして、その予報を「行動」に役立てる人がいて、天気予報は初めて意味を持つと思うからです。「行動」に移してもらうためには、どのように伝えるべきなのか？きっとその答えは一つではなく、考え続けることが私たち気象キャスターの仕事なのだと思います。



注) アルコールは利尿作用があるので熱中症対策にはなりません。



気象キャスター育成

気象キャスターネットワークでは、気象キャスターを目指す人を応援しています。気象解説の原稿の書き方やカメラに向かってのプレゼンテーション訓練などの講座を、東京や大阪などで定期的で開催しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



気象キャスター デビューレポート



NHK山口
わたべ けいご
渡部 圭吾
キャスター



出演が始まり3か月が経ちました。最初の1か月は毎日、失敗の連続で余裕が無く大変でしたが、徐々にキャスターの仕事のやりがいを感じられるようになってきました。的確に気象・防災情報を伝えることを第一に、今後はリポートや中継などで、外の空気を実感しながら伝えていくことが目標です。

NHK徳島
おかやす さとみ
岡安 里美
キャスター



どんな画面を使って、何に重きを置いて伝えようか、試行錯誤の毎日です。夕方の気象情報を担当していますが、翌朝カーテンを開けて、反省することもしばしば。徳島県ローカル放送だからこそできる、きめ細かく地域に密着した気象情報を目指し、勉強と挑戦を続けていきたいです。

お天気質問 レポート



近年、患者数が増加傾向にある熱中症。猛暑が予想されるこの夏は、特に注意が必要です。

そもそも、熱中症とは何なのでしょう。人間の体は、暑くなって体温が上がっても、汗をかいたり皮膚の温度が上がったりすることで熱を外に逃がし、体温を調整しています。しかし、気温や湿度が高いときや、暑いなかで激しい運動や仕事をする、体温の調整機能がうまく働かず、体に熱がたまってしまいます。これが熱中症です。

誰でもかかる可能性がありますが、特に注意が必要なのは、暑さや喉の渇きを感じにくい高齢者、体温調整能力が十分に発達していない子ども、肥満傾向の人、体調の悪い人、持病のある人と言われています。

熱中症は どのようにしてなるの？

その症状は、めまいやこむら返り、手足のしびれ、頭痛や吐き気、全身倦怠などがあり、重度になると意識障害や全身のけいれん、体が熱くなります。こういった症状がみられたら、涼しい場所に移動させて衣服を緩め、体を冷やして自分で水分をとってもらいましょう。汗で失った塩分が補えるスポーツドリンクなどが最適です。自分で水分がとれない、呼びかけに反応しない、処置をしても症状が悪化する場合は、すぐに医療機関に搬送しましょう。



熱中症を防ぐには、喉が渇く前のこまめな水分補給や適度な塩分補給、十分な睡眠をとり体調を整えることも大切です。テレビやWebなどの熱中症情報もしっかりチェックし、危険度の高い日は無理のない行動をとって、熱中症に備えてくださいね。



岩名 美樹さん
(愛知県・正会員)

食レポート



ゲキ辛で暑さゲキ退！



名古屋メシといえば、味噌カツ、きしめん、手羽先…いろいろありますが、暑い夏、私がおススメしたいのは、台湾ラーメンです！台湾ラーメンとは、ニンニクやトウガラシで甘辛く煮込んだミンチ肉をトッピングした激辛ラーメンのこと。台湾には無いこの激辛ラーメンは、昭和40年代に名古屋市内の台湾料理店で誕生したと言われる、れっきとした名古屋メシ

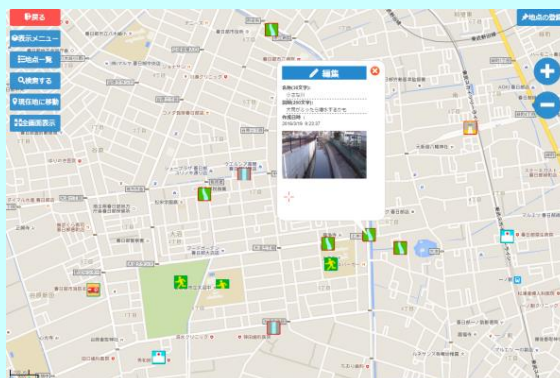
なのです。あまりの辛さに喉はヒリヒリ、汗はダラダラ。でも、カプサイシンの発汗作用とニンニクパワーのおかげか、食べきった後は何だかすっきりした気がするんです。名古屋にお越しの際は、台湾ラーメンで名古屋の暑い夏を乗り切ってください！（ただし激辛ですので、胃腸が弱い方はご注意くださいね。）



早川 敦子さん
(愛知県・正会員)

サイぼうくんのお天気ぼうさい探検隊

気象キャスターネットワークでは、タブレット端末用の子ども向け防災教材Webを開設しました。タブレット端末を持って街を歩きながら、あぶない場所などを登録し、ぼうさいマップを作ることができます。



タブレットはこちらから
アクセス



検索

お天気ぼうさい探検隊



NP0法人気象キャスターネットワークは、全国の気象キャスターや気象予報士が中心となり、気象、環境、防災をテーマに活動しています。地球温暖化が原因と思われる異常気象が増えており、一昨年は広島で土砂災害、去年は鬼怒川が決壊した関東・東北豪雨など「今までに経験したことのない」大雨が降り、大規模な災害も発生しています。

そこで、気象キャスターネットワークでは、「減災プロジェクト2016」を立ち上げ、小学校での出前授業を実施します。またイベント、講演などにも気象キャスターを派遣して防災、減災の必要性を伝えていきたいと思えます。専門的な気象・環境の知識とコミュニケーション能力を兼ね備えた気象キャスターは、「環境・防災のメッセンジャー」です。

テレビやラジオで活躍中の気象キャスターが皆様の町に伺いますので是非お申し込み、ご依頼を頂ければ幸いです。

■出前授業について

- ・実施期間 2017年3月まで
- ・授業内容 ①気象と防災
②地球温暖化 のどちらか

・時間 45分(1時限)

- ・募集対象 小学校5~6年生
- ・実施回数 30回
- ・実施場所 地域は問いませんが、学校の授業内での実施。
- ・費用 無料(学校側の負担は無し)
※講師の指名は出来ません



■イベント出演・講演について

- ・実施期間 2017年3月31日まで
- ・講演内容 防災、気象、地球温暖化に関するもの
- ・実施回数 制限なし
- ・実施場所 場所、地域は問いません
- ・費用 依頼者負担
(要相談、旅費がかかる場合も依頼者負担でお願いします)

※講師の希望がございましたら、出来る限りご希望に沿う形で調整させていただきます。

<防災キャスターとは>

気象予報士で、気象キャスターとしてテレビやラジオに出演中もしくは出演経験有り。更に当会の活動の中でイベントや出前授業の経験豊富なキャスターを「防災キャスター」として派遣します。



☀️ 気象キャスターネットワークでは、他にもさまざまな出前授業を行っています!



気象や環境、防災などに関する様々なテーマの出前授業を全国各地の小学校、中学校、幼稚園などで実施しています。ワークショップや天気の実験、クイズなどを織り交ぜ、楽しみながら学べる授業です。

テーマ例 ・防災 ・地球温暖化防止 ・熱中症、紫外線予防 ・フロン環境問題 など

■実施実績(2004年~)
実施数 4000校以上
実施地域 全国47都道府県
2015年実績 計100回



私たちがキャスターが全国の学校を訪問します!



ならおか きみこ
奈良岡希実子さん
【関東地区】

未来の天気予報を見たときの大きなリアクションが面白く、話すこちら一層やる気が出ます。また、子供たちが天気について詳しくて、頼もしさも感じています。この先の未来も美しい地球のままであるよう、地球温暖化について子供たちと一緒に考えていきたいと思えます!



ひろせ しゅん
広瀬 駿さん
【北海道地区】

どさんこの天気や防災への関心の高さを、授業のたびに感じさせられます。北海道で記録的な大雨、猛吹雪といった激しい気象現象が近年相次いでいることが、ひとつの理由かもしれません。温暖化を防ぐには?子供たちと考え楽しみながら、授業ができればと思います。



にしくち かおり
西口 香織さん
【関西地区】

子供達の柔軟な想像力は無限大で、私にとっても出前授業は新たな発見の連続です。未来の地球を守るのも一人の力より、多くの仲間の考えが良いアイデアを生み出すと実感しています。ぜひみんなで地球の現状を学び、未来の地球を守る対策と一緒に考えましょう。

活動報告 レポート

2月7日 環境省 IPCCリポートコミュニケーター事業 「お天気キャスター大集合！親子で考える地球温暖化～異常気象から身を守ろう」

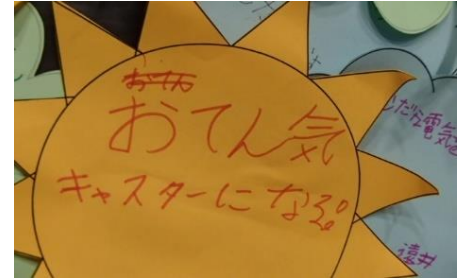
2月7日(日)に科学未来館にお天気キャスターが大集合して親子向けの環境イベントを開催しました。メイン講師は依田キャスター、そこに井田キャスター、今村キャスター、関口キャスター、奈良岡キャスターそして藤森キャスターが登場し、更に「2100年未来の天気予報」に映像出演していた天達キャスターが実際に会場に姿を現した時は、会場は大盛り上がりとなりました。

これまでのイベントから内容もガラッと変わり、大きな雲のボードを使っての説明や、危険な雲を見分ける雲カード、お菓子を振って雨音を鳴らす実験、地球

温暖化防止の為に出来る事を書いてもらってボードに張ってもらったりしました。当初は70～80分の予定がなんと2時間近くになってしまいました。最後まで飽きることなく全員が楽しく参加してくれました。



子供たちが書いた紙には、「お天気キャスターになる！」というもの何枚もあり、この中から未来のお天気キャスターが何人生まれるのか？とても楽しみです。 [藤森]



5月7日 気象キャスター座談会

5月7日(土)に気象キャスター座談会を開催しました。講師はテレビ朝日の今村涼子キャスター、日本テレビの奈良岡希実子キャスター、NHK水戸の向笠キャスターでした。私はこの4月で気象キャスター2年目になり、カメラの前に立つことは慣れてきましたが…実は人前で話をするのは初めてでした。奈良岡さん、今村さんという気象キャスターの大先輩が控える中、トップバッターで私の出番。エアコンの使えない会場の熱気と緊張で、脇の下を洪水にしながら、気象キャスターになった経緯や、やりがいなどをお話しさせていただきました。次回はもう

少し笑いが取れる話をするぞ！と決心をした後、奈良岡さんと今村さんのお話に。お二方の言葉は下っ端気象キャスターの私にはすごく刺激的で、講師の一人なのに会場で一番勉強させて頂いたかもしれません。

また質問コーナーでは、学生の方の意識の高さにびっくりしました。何となく学生時代を過ごした自分とは雲泥の差。志を同じくする仲間がいることを羨ましく思いつつ、大切にしたいと思いました。

今回、初めて自分について話す機会を頂いて、自身を見つめ直すいいきっかけになりました。成長の糧にして、話の幅を広げていきたいです。本当にありがとうございました。 [向笠]

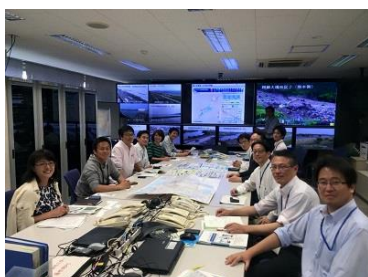
けになりました。成長の糧にして、話の幅を広げていきたいです。本当にありがとうございました。 [向笠]



5月14日 国土交通省中部地方整備局 見学会

2月の気象キャスターネットワークの総会が御縁となってこの日、国土交通省中部地方整備局のみなさんと意見交換会そして見学会が行われました。

はじめに案内されたのが多数の川の様子が見える大型モニターが配置された災害対策室。



緊張感がただよう部屋。実際、大雨時は各担当者がこの部屋に集結。出水を防ぐためのアクションがここで展開されるということです。

また活動範囲は東海地方だけに留まることなく災害発生またはおそれが生じた場合、TEC-FORCE＝緊急災害対策派遣隊が結成され全国の被災地に向いて災害拡大を阻止するべく現場を視察、調査を遂行。先の熊本地震でも落石や土砂崩落の調査などを行ったそうです。

まさに私たちが目指す防災、減災。その核心部分で活動されていることを実感しました。

その後、マイクロバスに乗り込み、向

かったのは16年前の東海豪雨で被害があった地域。川の堤防が決壊した現場、そのほか公園を利用した遊水地など担当の方の丁寧なガイドをもとに視察しました。今では新たに堤防を築き、川底を掘削するなどして過去の災害を教訓とした様々な取り組みが行われることを知りました。しかしそれとともに2階まで浸かった住宅地には東海豪雨後に引っ越してきたのか？新築と見られる家々も点在。この人たちは東海豪雨を知っているのか？そんなことが頭によぎり、伝えていくことの大切さも考えさせられました。 [寺尾]

熱中症予防情報ページ開設中!

暑さ指数(WBGT)を表示するページを開設しております。WBGTは、気温だけでなく湿度などを加味した体感温度を表現する指数で、熱中症の危険度がわかります。パソコン向けページでは好きな地点を検索表示することが可能で、またスマートフォン向けページではGPS機能で現在地の暑さ指数を手軽に表示できる形となっています。情報は毎日更新されます。学校現場など、この夏の熱中症対策にぜひご利用ください。



詳しくは当会HPへ!
またはスマホ・携帯で今すぐアクセス→



http://www.weathercaster.jp/heat_stroke/

↑パソコン版ページ
↓スマホ版ページ



平年より遅れて梅雨入りした沖縄。梅雨の晴れ間に輝くハイビスカスを見つけました。まるで真夏のような青空です。



齋藤 綾乃さん
(沖縄県・正会員)

WCNからのお知らせ

第40回
8/1は水の日
8/1~7は水の週間

水の貴重さ、大切さを考える取り組みを実施しています。改めて、私たちの「水」について考えてみませんか?

水とめぐる水のめぐみ

健全な水循環により、水の恵みを楽しめる社会を目指して。

主催: 気象キャスターネットワーク
協賛: 気象キャスターネットワーク各支部、気象キャスターネットワーク各支部
後援: 国土交通省、国土院、国土交通省、国土院、国土交通省、国土院

8月1日は水の日です。気象キャスターネットワークでも水の日、水の週間の子供向けイベントにてワークショップを行います。「空の教室～雨と雲の不思議」
日時: 8月16日(火) 10:30~
場所: 東京国際フォーラム
キャスター: 藤森涼子

空に浮かんでいる雲や、その雲から落ちてくる雨の仕組みをわかりやすくお話します。雨粒の「しずく君」の旅を通して、水の大切さを学びましょう。



気象キャスターネットワークとは...

◆私たちの目的◆

私たち気象キャスター・気象予報士は、環境破壊や気象災害から人命・財産を守るため、多くの人々と一体となって環境問題の解決と気象災害の軽減に関する啓発・教育活動を実践します。

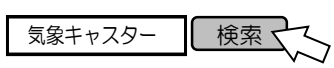
◆私たちの環境教育活動◆

気象・防災・環境の知識とコミュニケーション能力を兼ね備えた気象キャスターを、理想的な『地球環境教育と防災のメッセンジャー』と位置づけ、これからの地球を支える子供達への教育を通して社会に貢献しています。

◆気象・防災知識の普及活動◆

- ・講演会やイベントへの講師派遣
- ・自然体験講座の開催
- ・気象予報士の育成
- 気象キャスター向け講座の実施

◆HPはこちら◆



協賛企業・団体募集のご案内

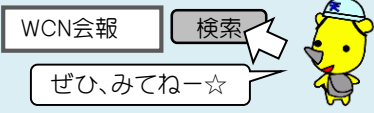
子どもたちへの防災や気象の授業・被災地支援活動を進めております。防災の出前授業では、竜巻や豪雨、台風への備え、地震・津波の仕組みなど、実験やワークショップをしながらわかりやすく授業を行います。空(天気)と大地(地震)に関心を持ち、身を守る行動につなげられるよう、ご協賛、ご協力を何卒よろしくお願い致します。



編集後記

もうすぐ夏休み。子供たちは嬉しく、親は大変な日々が始まります。この度、気象キャスターネットワークでは減災プロジェクトを立ち上げました。皆さまからのご応募をお待ちしております。よろしくお願ひいたします。
[名倉]

会報『空色レポート』
バックナンバーもHPにて公開中!



編集・発行
NPO法人
気象キャスターネットワーク

〒110-0002
東京都台東区上野桜木1-14-21
高遠レジデンス上野桜木202号室
TEL: 03-5832-9401
FAX: 03-5832-9402

発行日: 2016年7月15日(第14号)
表紙写真: 武田康男さん(ウコニ塩湖)